

# ふれあい

平成21年 4月 第277号

大代地区コミュニティー推進協議会  
(編集部)  
事務局：大代地区公民館  
☎364-8442

## 〈掲載目次〉

- 南区の年度替わりに当たって・・・1
- 大代で経験したこと・・・1
- 新春日の出を見る会・・・2
- 物置を整理して(その七)・・・2
- 私にも変な案内が来ました・・・3
- 入学おめでとう・・・3
- いかがですか・・・3
- 大代の歩み(十三)・・・3
- お世話になりました・・・4
- ふれあい俳句・・・4

### 南区の年度替わりに当たって

大代南区長 橋本 浩

今月は二十一年度初めに当たり、各区、各所で総会が行われます。

私達の南区はお陰様で四月十一日に新年度総会開催いたします。

昨年アメリカで発生した百年に一度といわれる大きな経済不況は国内においても企業の業績悪化と景気の落ち込みにより倒産、縮小、特に派遣社員の整理が厳しく、離職者、生活困窮者が続出しました。さらに毎日のように強盗殺人、自殺、放火、窃盗事件、振り込め詐欺、インターネットなどのサイバー犯罪が多発しており、世間はまさに恐怖と不安のどん底にあると思います。

私達区民はこのような時こそ会員がひとつになつて、私助、共助、公助の精神のもと青少年の健全育成と高齢者の福祉に努め快適な生活環境づくりに積極的に取り組んでゆかなければと考えます。皆様方の一層のご支援とご協力をお願いいたします。

#### 平成二十年度主な実施項目

- 一、一月四日新年日の出を見る会
- 二、登下校見守り活動者による東小訪問、校長先生と懇談会、授業参観
- 三、ふるさとづくり研修会(青根温泉日

### 帰) 参加者六十三名

- 四、環境美か活動を十一回実施延べ参加人数三百四名、花植造園整備
- 五、市民総合スポーツ大会参加
- 六、夏祭り八月二日 参加者三百八十名
- 七、防災訓練の実施 参加者百三十五名
- 八、敬老会九月十四日 参加者四十八名
- 九、市主催ボーリング大会参加 準優勝
- 十、東小昔遊び教室の協力 参加十三名
- 十一、防犯街路灯巡視点検整備 延べ六回
- 十二、町内グラウンドゴルフ、ボーリング大会実施 以上

### 大代で経験したこと

東豊中三年 加藤 智香

私は、来年度から静岡県に引越すことになりました。今まで何度も引越したことがありますが、中でも特に思い出が多い多賀城市大代についてです。

初めに、私が幼い頃近所の友達にたくさん助けてもらったことが印象に残っています。今では、先輩となつていてる人でもその頃の関係や思い出が残っている環境がとても新鮮で良いと思います。転んで泣いているところに、なぐさめに来てくれたあの頃の友達が、今では相談したりする関係となり過ぎていきます。それが普通だということは、大代はとても素

晴らしい環境だということ。又、私たちが安全で楽しく成長してくる事ができたのも地域の皆さんのおかげだと思います。他に、大代はたくさんさんの遺跡があり、とても歴史を身近に感じることが、できました。遺跡が近くにある場所で遊び、小さい頃から大切に残していくための方法を学びとってきました。これは、ここ大代でしか分からないことだと思います。

このように、私は大代に住んでいて他では味わったり、経験したりはできないことがたくさんありました。人と人との深い係わりや、幼い頃から何気なくふれあっていた環境は私の財産だと思っています。これから違う環境に行っても、大代で経験したことや感性を大切にして行きたいと思っています。今までお世話になりました。

【加藤智香さん、投稿ありがとうございます。】

これからは一日も早く新地に慣れてお元気で頑張ってください」 広報部

### 新春日の出を見る会

大代南 渡邊 清

大代南区町内会では、毎年恒例となりました新春日の出を見る会が今年も新年早々の一月四日に実施されました。世の中の暮らしが昨年秋頃から先が何か薄暗くなってきたりしますが、明けて今年こそは明るくなるようお願いをこめて日の出を拝もう

と朝六時十五分大代緑地公園の駐車場に集合し、役員さんが参加人数の点呼と町内会長橋本さんの諸注意事項ののち、まだ夜が明けきらぬ薄暗い道を六時二十分目標地七ヶ浜町湊浜緑地公園に向け出発し、行程約二キロを健康と体力づくりのため歩け歩けで行きました。恒例となりました日の出を見る会も回を増すごとに参加者も多くなり今年は一六十七名の参加でした。



夜明け前の一番寒さ厳しい中、皆さん足速に目的地へと向かいました。六時四十分目的地に着き、役員さんより温かい飲み物をいただき、冷えた体を温めながら待つこと十五分、東の空水平線上には多少の雲があらりましたがその雲の上から大きな太陽が昇ってきました。皆さん歓声と共に今年も

い年になるよう又各人それぞれ願いをこめて新年の日の出を拝まれたことでしょう。輝かしい太陽を拝み心すこやかにして、一同記念写真におさまり帰路につきました。また来年も一人でも多く参加される事を願うとともに町内会の皆さんと一人でも多く、ふれあいたい、と思っています。最後に今年は一六歳、力をためて一気に突進か、それともあせらず一歩一歩牛歩で行こうか。

### 物置を整理して（その七）

大代中 本郷 敏郎

ほとんどの家に襖があると思います。今回はこの襖についてお話をしましょう。

物置の中に古ぼけた襖が数枚ありました。所々紙は破れ、中の棧は折れ、ゴミとしか思えない物でした。すぐに壊しにかかりましたが、紙は紙とはいえない状態で、触れば一センチ四方位にポロポロと砕けてしまう状態でした。そんな紙の内側に、しっかりと残っている紙があり、取り出してみるとそれは和紙で出来た印刷物でした。文字を読んで見ますと、「小学尋常科読本」とありました。発行元は「金港堂」と印刷してあります。内容は「巻三」第一、十六で、一例を挙げると、「第十一、兵隊、士官、プウ。プウ。プウ。ラツパノオトガキコユ。兵隊ガソトヲトホルナラン。太郎モキタレ。次郎モ・・・」第十二、耳、目、

鼻、口、うぐひすのこゑはきよらかなり。汝はいかにしてこれをしれりや。我れは耳にてききてしれり・・・」等など。

何年頃の本なのか、仙台「金港堂」に向き聞いたところ、明治二十年前後と思われる、仙台ではなく、横浜か東京の「金港堂」から出た本だろうという事でした。

横浜、東京の出版社は現在は無く、仙台の店だけでこの本について調べるには、時間がかかるこの事でした。昔の人々は紙を大切にしていたことが十分分かってきます。後世に残す為、何か保管方法を考えてみたいと思います。

### 私にも変な案内が来ました

大代東 佐藤 松雄

昨年九月に電話があり「社会保険庁の〇〇ですが、貴方様に対して健康保険料の還付金を差し上げなければなりません、何度かお葉書で通知したのですが未だ手続きが済んでおりません。請求の時効が今月末になっておりますので早急に返金したいのです。つきましては、別の電話に一時間後に取引銀行と口座番号を知らせてください」とのことでした。男性の声で非常に丁寧な言葉遣いでした。金額を聞けば三万八千三百円と答えるし、一時はこれは儲けたと思ったのですが・・・どうも変に思い市

役所に問い合わせたところ、同じ件で三件ほどの問い合わせがあったとのことで還付は一切しておりませんとの事でした。

その後、指定された番号に電話を掛けたところ女性が出て「銀行のカードを持っていきATMに行き次の操作をしてください」とやさしく教えてくれるのでした。市役所に聞いたところ今還付はしていないそうです。人を馬鹿にするのは止めなさい、と言った瞬間ガチャンと切れました。

翌日の新聞に塩釜の方が同じ手口で貳百万円も詐取されたと報道されておりましたが、欲は誰でもありそれをうまく利用した悪質な詐欺行為でした・・・。

私の普通預金の残高を犯人達に教えてやりたかった。あまりにも小額でさぞガツカリしただろう。

●現在もいろいろな手口の振り込め詐欺が多く発生しておりますが、みんなで犯人逮捕に協力して行きたいものです。

### 入学おめでとう

大代地区交通安全母の会

新しく一年生になられた皆さん、並びにご家族の皆さん入学おめでとうございませす。心よりお慶び申し上げます。

黄色帽子に黄色ランドセルカバーを身につけたピカピカの一年生、車を運転する人に「新入生が歩いていますよ、気をつけて

ください」と知らせているのです。

でもネ、道路でふざけたり急にとびだしたり交通安全の約束を守らないと大変なことになります。

私達交通安全母の会では「交通安全は茶の間から」を合い言葉に家族で交通安全に注意するように呼びかけ合うことが不幸な事故防ぎ第一歩としてお願いしております。ご家族ともども交通ルールを守り楽しい生活を送られますようお祈り申し上げます。

### いかかですか

大代地区婦人防火クラブ会長 後藤 重子

春の火災予防週間も終わりました。ますます空気の乾燥とともに風の強い日が続いております。火災警報機を取り付けた方々、音を聞いたことがありますか。万一の時に何の音か分からないでは、役に立ちません。たまには点検してみてください。仙台での話ですが警報機が作動しているのに何の音か分からないで住宅火災に合っています。万一に備えて確かめてみてはいかががでしょうか。

### 大代の歩み (十三)

大代南 渡邊 巖

村の互助意識 (二)

観音講 姑も若い嫁も加入し、年四回の宿行事を行い、山の神の掛図を拝んで御馳

走を食べた。場合によっては小牛田の山の神様へ代参を送ったりしていた。

組織としての『講』は殆ど昭和三十年代に解散しているが、個人的な参詣として今でもおこなわれているのが三山参りと古峰原講である。

三山参り 出羽三山（月山・湯殿山・羽黒山）に対する登拝参詣講で、昔は集落毎に組織されていた様である。そして各地から徒歩で往来したといい、いよいよ登拝する日を迎えると、参詣者の家族の者が砂押川や貞山堀に入り『お山繁盛、代垢離』と唱え、参詣者に代わって水垢離を取ったものである。

古峰原講 古峰神社は、栃木県鹿沼市の古峰原（こぶがはら）に鎮座し、古来火伏せの神、海上安全の神として信仰され、大代や七ヶ浜から参詣する集団が絶えず、毎年代表者を順番で決めて代参が行われていた。

大代村若者衆中掟定書 先述の契約講の目的を更に発展させ、若者の社会教育的な性格も併せ持った団体で、文政十年（一八二七）に制定された。当初は十五〜六歳から四十歳ぐらいまでの長男で組織していたが、いつの頃からか次・三男も加入するようになった。

この契約も戸主契約と同様に輪番制の宿

で年一〜二回の寄り合いを持ち、米や料理代を持ち寄って共同飲食をしている。

主に消防の仕事をしていたが、当時の大代には山林や田畑（水田一六町歩・畑八町歩）等の共有財産があったので、その管理の為に山林の下草刈り・谷地（カヤ）刈り等の作業、更に塩釜揚げの五十集（イサバ）物の輸送に係わっていた。 続く

### ふれあい俳句

大代西 藤田 遊子

NHK「天地人」に限定して

（長岡市栃尾）

謙信の 覇業の郷や 山桜

（上越市春日山城 越後の十七将）

山城の 巡るさかずき 雁渡る

（景勝軍の勝利 新発田軍の敗北）

國敗れ 月影こぼる新発田城

（兼統の妻）

天高し 御船 の運ぶコシヒカリ

（謙信の姉）

謙信を支へて匂ふ 桃の花

### お世話になりました

前館長 沖井 三夫

本年三月末をもって定年退職となりました。特に、地域の皆様方には、なにかと御指導、御支援等をいただきありがとうございます。当協議会の事務局を担当することができ住民と行政の輪が一層、繋がったも

のと確信する一人でもありません。今後ともこの輪が広がることを御祈念申し上げます。ありがとうございました。

※大代地区公民館では囑託の稲井田盛さんも三月三十一日で退任いたします。お二方大変お疲れ様でした。

### ふれあい俳句

大代西 松浦 富男

地震の町復興祈りつるし雛

啓蟄や背筋伸ばして歩きけり

万歩計止めた土手道踏の臺

きのふけふあすにふくらむ露の臺

嫁がぬ娘都に住むと雛飾る

笠神西 本郷 勝子

丑三つの粉雪舞散る露天風呂

翡翠色硫黄湖深く半解氷

雪解の定義参りや不動明王

陽の匂う小指の程のふきのとう

空染めし鳥の囀り風温し

八幡 森 季子

蠟梅の日暮れの色に馴染みけり

白木蓮の古木角ぐむ百社（総社の宮）

荒東風や水平線上船五艘

砂浜に触れし掌暖かや

御神馬亡き既舎にも春日かな